2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

上場会社名　株式会社コーセーホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　4922　ＵＲＬ　https://koseholdings.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長 グループCOO　（氏名）澁澤　宏一
問合せ先責任者　（役職名）ＩＲ室長　（氏名）花倉　浩子　ＴＥＬ　03-3273-1511

配当支払開始予定日　ー
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	249,426	3.7	12,758	△6.0	14,145	4.4	6,983	△25.6
2025年12月期第３四半期	240,510	0.7	13,575	△27.8	13,543	△34.5	9,387	△0.3

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　6,129百万円（△9.5%）　2025年12月期第３四半期　6,776百万円（△30.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2026年12月期第３四半期	122.82	ー
2025年12月期第３四半期	164.50	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年12月期第３四半期	398,373	300,510	70.4	4,939.89
2025年12月期	393,454	304,784	72.2	4,979.35

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　280,330百万円　　2025年12月期　284,193百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2025年12月期	ー	70.00	ー	70.00	140.00
2026年12月期	ー	70.00	ー		
2026年12月期(予想)				80.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

2026年12月期（予想）の期末配当金の内訳は、普通配当70円00銭、記念配当10円00銭を予定しております。

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	3.0	15,500	△16.1	18,300	△14.7	10,500	△30.5	185.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　　ー社　（社名）ー 、除外　ー社　（社名）ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	60,592,541株	2025年12月期	60,592,541株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	3,844,262株	2025年12月期	3,518,215株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	56,861,292株	2025年12月期３Ｑ	57,070,125株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）４ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．株式等の状況 …… 5
（１）株式の総数等 …… 5
（２）発行済株式総数、資本金等の推移 …… 5
（３）議決権の状況 …… 5
３．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 12
（企業結合等関係） …… 12
（収益認識関係） …… 14

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

第３四半期連結累計期間(2026年１月１日から2026年９月30日まで)

セグメントの名称	前第３四半期累計		当第３四半期累計		前年同期比較	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
化粧品事業	189,939	79.0	201,106	80.6	11,167	5.9
コスメタリー事業	48,391	20.1	45,978	18.4	△2,413	△5.0
その他	2,179	0.9	2,342	0.9	162	7.5
売上高計	240,510	100.0	249,426	100.0	8,916	3.7

区分	前第３四半期累計		当第３四半期累計		前年同期比較	
	金額（百万円）	売上比（%）	金額（百万円）	売上比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
営業利益	13,575	5.6	12,758	5.1	△816	△6.0
経常利益	13,543	5.6	14,145	5.7	601	4.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,387	3.9	6,983	2.8	△2,404	△25.6

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日から2026年９月30日まで）における当社グループの連結売上高は、前年同期比3.7%増の249,426百万円（為替の影響を除くと前年同期比0.9%増）となりました。コーセーコスメポート事業の減収を、タルト事業およびコーセー事業における中国免税の増収で打ち返しました。連結売上高に占める海外売上高の割合は38.9%となりました。

営業利益は、コーセー事業が増益となったものの、アルビオン事業およびコーセーコスメポート事業の減益が連結全体に影響し、12,758百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

経常利益は、営業減益に対し、円安に伴い為替差益が増加したことから、14,145百万円（同4.4%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と同規模の不動産売却に伴う固定資産売却益を計上したものの、希望退職施策「特別ライフチャレンジ」の実施にあたって割増退職金2,412百万円を計上したことから、6,983百万円（同25.6%減）となりました。

化粧品事業は、ハイプレステージおよびプレステージともに増収となった結果、全体でも増収となりました。

ハイプレステージでは、タルト事業ならびにコーセー事業の『コスメデコルテ』が売上を伸ばしました。

プレステージでは、主要ブランドであるコーセー事業の『ONE BY KOSÉ』が増収に貢献しました。

同セグメントの営業利益は、アルビオン事業およびタルト事業において積極的なマーケティング投資により販売費が増加したものの、コーセー事業において収益性の高い中国免税が好調に推移したことにより、増益となりました。

その結果、化粧品事業の売上高は201,106百万円(前年同期比5.9%増）となり、営業利益は14,008百万円（同19.9%増）となりました。

コスメタリー事業における売上高は、前年同期の実績を下回りました。

コーセーコスメポート事業において、『クリアターン』が市場の競争激化の影響を受けたことや、前年同期の『ジュレーム』の新製品発売の反動もあり、減収となりました。

同セグメントにおける営業利益については、コーセーコスメポート事業の減収に伴い売上総利益が減少したことに加え、上期における大型キャンペーンの実施によりマーケティング費用が増加し、減益となりました。

その結果、コスメタリー事業の売上高は45,978百万円（同5.0%減）、営業利益は2,652百万円（同49.5%減）となりました。

その他の事業において、売上高は2,342百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は946百万円（同14.6%減）となりました。

地域別売上高(外部顧客に対する売上高)

	前第３四半期累計		当第３四半期累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
日本	157,046	65.3	152,354	61.1	△4,692	△3.0
アジア	29,883	12.4	37,904	15.2	8,021	26.8
北米	47,402	19.7	51,184	20.5	3,782	8.0
その他	6,177	2.6	7,982	3.2	1,804	29.2
売上高計	240,510	100.0	249,426	100.0	8,916	3.7

＜日本＞

日本においては、前年同期の実績を下回りました。『ONE BY KOSÉ』『コスメデコルテ』が増収となりましたが、コーセーコスメポート事業およびアルビオン事業の減収を相殺するには至りませんでした。

ブランド・事業別の動向として、『ONE BY KOSÉ』は新製品および既存品が好調に推移し、『コスメデコルテ』はAmazon Premium Beautyでの販売開始や自社ECの売上伸長が増収に貢献しました。

また、アルビオン事業では新製品の発売により内需が好調だったものの、日中間の渡航制限による減便などの影響から国内免税が落ち込んだため、減収となりました。

コーセーコスメポート事業においても、市場の競争激化などの影響を受けました。

これらの結果、売上高は152,354百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

＜アジア＞

地域全体としては、二桁%の増収となりました。中国免税は、海南島における需要回復に加え、免税企業の統合が完了し業務が再稼働したことで、業績が伸長しました。また、中国本土においても「AQ 毛穴美容液オイル」をはじめとしたAQシリーズが好調に推移し、増収に寄与しました。

さらに、パンピューリ事業においても、タイ国内の販売好調や新規出店が貢献し、増収となりました。

これらの結果、売上高は37,904百万円（同26.8%増）となりました。

＜北米・その他＞

タルト事業は、化粧品専門店「Sephora」へ展開した主力商品の売上拡大に加え、TikTokでの販売好調も寄与し、店頭消化および出荷売上ともに過去最高を更新しました。

コーセー事業は、上期までは減収だったものの、当第３四半期における『雪肌精』の大型リテーラーからの受注が売上に貢献し、前年同期並みとなりました。

これらの結果、北米地域の売上高は51,184百万円（同8.0%増）、その他（欧州等）売上高は7,982百万円（同29.2%増）となりました。

（２）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、最近の業績の動向を踏まえ、2026年２月12日に公表した業績予想を以下のとおり修正します。

（修正の理由）

売上高につきましては、日本におけるマス市場の競争激化によりコーセー事業のマスブランドやコーセーコスメポート事業が想定を下回ることに加え、日中間の渡航制限による減便影響の長期化からアルビオン事業の国内免税も下振れる見通しとなったことから、前回発表予想に比べ10,000百万円減（2.9％減）の340,000百万円に修正いたします。

営業利益につきましては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少に加え、タルト事業におけるチャネルミックスの変化などの影響により、前回発表予想に比べ4,500百万円減（22.5％減）の15,500百万円に修正いたします。

また、営業利益の減少に伴い、経常利益は前回発表予想に比べ2,700百万円減（12.9％減）の18,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,600百万円減（13.2％減）の10,500百万円にそれぞれ修正いたします。

※主要な為替レートにつきましては、158.0円／米ドル、23.2円／中国元を想定しています。

今回の業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

2026年12月期通期連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	350,000	20,000	21,000	12,100	213.21
今回発表予想（B）	340,000	15,500	18,300	10,500	185.03
増減額（B－A）	△10,000	△4,500	△2,700	△1,600	△28.18
増減率（%）	△2.9	△22.5	△12.9	△13.2	△13.2

セグメントの名称	2025年12月期（2025年１-12月）		（前回発表予想）2026年12月期（2026年１-12月）		（今回発表予想）2026年12月期（2026年１-12月）		前期比較	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
化粧品事業	262,303	79.4	279,000	79.7	276,000	81.2	13,696	5.2
コスメタリー事業	64,493	19.5	67,000	19.1	60,600	17.8	△3,893	△6.0
その他	3,396	1.0	4,000	1.1	3,400	1.0	3	0.1
売上高計	330,193	100.0	350,000	100.0	340,000	100.0	9,806	3.0

区分	2025年12月期（2025年１-12月）		（前回発表予想）2026年12月期（2026年１-12月）		（今回発表予想）2026年12月期（2026年１-12月）		前期比較	
	金額（百万円）	売上比（%）	金額（百万円）	売上比（%）	金額（百万円）	売上比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
営業利益	18,467	5.6	20,000	5.7	15,500	4.6	△2,967	△16.1
経常利益	21,463	6.5	21,000	6.0	18,300	5.4	△3,163	△14.7
親会社株主に帰属する当期純利益	15,114	4.6	12,100	3.5	10,500	3.1	△4,614	△30.5

２．株式等の状況

（１）株式の総数等

①株式の総数

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	200,000,000
計	200,000,000

②発行済株式

種類	第３四半期会計期間末現在発行数(株)（2026年９月30日）	提出日現在発行数(株)（2026年11月10日）	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	60,592,541	60,592,541	東京証券取引所プライム市場	単元株式数は100株であります。
計	60,592,541	60,592,541	―	―

（２）発行済株式総数、資本金等の推移

年月日	発行済株式総数増減数（千株）	発行済株式総数残高（千株）	資本金増減額（百万円）	資本金残高（百万円）	資本準備金増減額（百万円）	資本準備金残高（百万円）
2026年７月１日～2026年９月30日	―	60,592	―	4,848	―	6,390

（３）議決権の状況

①発行済株式

2026年９月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	―	―	―
議決権制限株式(自己株式等)	―	―	―
議決権制限株式(その他)	―	―	―
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 3,844,000	―	―
完全議決権株式(その他)	普通株式 56,602,500	566,025	―
単元未満株式	普通株式 146,041	―	一単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	60,592,541	―	―
総株主の議決権	―	566,025	―

（注）「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が3,800株含まれております。
また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数38個が含まれております。

②自己株式等

2026年９月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社コーセーホールディングス	東京都中央区日本橋三丁目６番２号	3,844,000	―	3,844,000	6.34
計	―	3,844,000	―	3,844,000	6.34

３．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,462	82,777
受取手形及び売掛金	56,075	50,408
商品及び製品	43,537	48,592
仕掛品	3,931	3,801
原材料及び貯蔵品	25,551	26,505
その他	7,529	11,436
貸倒引当金	△141	△656
流動資産合計	228,947	222,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	54,564	79,159
減価償却累計額	△31,002	△32,044
建物及び構築物（純額）	23,562	47,114
機械装置及び運搬具	22,998	25,961
減価償却累計額	△20,468	△21,214
機械装置及び運搬具（純額）	2,530	4,746
工具、器具及び備品	43,765	43,647
減価償却累計額	△37,910	△37,742
工具、器具及び備品（純額）	5,855	5,905
土地	18,527	17,944
リース資産	14,955	23,481
減価償却累計額	△5,891	△6,829
リース資産（純額）	9,063	16,651
建設仮勘定	22,262	610
有形固定資産合計	81,800	92,973
無形固定資産		
ソフトウエア	4,929	5,671
のれん	5,629	4,269
その他	14,933	13,152
無形固定資産合計	25,492	23,093
投資その他の資産		
投資有価証券	19,852	20,841
退職給付に係る資産	27,729	27,840
繰延税金資産	5,639	6,276
その他	4,665	5,158
貸倒引当金	△673	△676
投資その他の資産合計	57,213	59,441
固定資産合計	164,506	175,508
資産合計	393,454	398,373

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,204	10,536
電子記録債務	13,127	8,453
短期借入金	799	784
リース債務	1,465	2,606
未払金	15,563	13,722
未払費用	10,417	13,607
未払法人税等	2,641	4,149
未払消費税等	717	750
返金負債	6,510	5,509
その他	2,765	4,155
流動負債合計	63,212	64,274
固定負債		
リース債務	8,391	15,691
繰延税金負債	12,137	12,377
その他	4,928	5,519
固定負債合計	25,457	33,588
負債合計	88,669	97,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	206	713
利益剰余金	250,470	249,486
自己株式	△9,031	△11,545
株主資本合計	246,493	243,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,441	5,102
為替換算調整勘定	18,796	18,561
退職給付に係る調整累計額	14,461	13,163
その他の包括利益累計額合計	37,699	36,826
非支配株主持分	20,591	20,180
純資産合計	304,784	300,510
負債純資産合計	393,454	398,373

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	240,510	249,426
売上原価	73,362	74,401
売上総利益	167,148	175,025
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	19,932	22,934
販売促進費	34,468	36,804
運賃及び荷造費	15,143	16,071
給料及び手当	41,211	43,320
退職給付費用	△82	△1,079
法定福利費	6,249	6,466
減価償却費	4,714	4,810
その他	31,933	32,936
販売費及び一般管理費合計	153,572	162,266
営業利益	13,575	12,758
営業外収益		
受取利息	698	800
受取配当金	297	189
助成金収入	449	－
還付消費税等	48	5
為替差益	－	190
雑収入	285	483
営業外収益合計	1,779	1,668
営業外費用		
支払利息	39	113
貸倒引当金繰入額	1	41
投資事業組合運用損	58	88
為替差損	1,670	－
雑損失	40	38
営業外費用合計	1,811	282
経常利益	13,543	14,145
特別利益		
固定資産売却益	2,715	2,327
投資有価証券売却益	96	148
特別利益合計	2,812	2,476
特別損失		
固定資産処分損	275	423
減損損失	2	41
投資有価証券評価損	－	1
割増退職金	－	2,412
特別損失合計	277	2,879
税金等調整前四半期純利益	16,078	13,742
法人税、住民税及び事業税	5,113	6,596
法人税等調整額	847	68
法人税等合計	5,961	6,665
四半期純利益	10,117	7,077
非支配株主に帰属する四半期純利益	729	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,387	6,983

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	10,117	7,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△423	685
為替換算調整勘定	△2,302	△266
退職給付に係る調整額	△614	△1,366
その他の包括利益合計	△3,340	△947
四半期包括利益	6,776	6,129
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,099	6,110
非支配株主に係る四半期包括利益	677	19

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年２月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式508,300株の取得を行いました。

また、当社は、2025年３月28日開催の取締役会決議に基づき、当社の従業員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブとして自己株式172,110株を処分、2026年４月24日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式15,127株を処分しました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間において自己株式が2,514百万円増加し、当第３四半期連結会計期間末において自己株式が11,545百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額(注３)
	化粧品事業	コスメタリー事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	189,939	48,391	238,330	2,179	240,510	－	240,510
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	374	374	△374	－
計	189,939	48,391	238,330	2,553	240,884	△374	240,510
セグメント利益	11,684	5,248	16,932	1,108	18,041	△4,465	13,575

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメント間取引消去	64
各報告セグメントに配分していない全社費用	△4,530

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「化粧品」セグメントにおいて、2024年12月26日に行われたPURI CO.,LTD.との企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っておりましたが、中間連結会計期間に確定しております。

３．地域に関する売上高情報

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
157,046	29,883	47,402	6,177	240,510

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他(注１)	合計	調整額(注２)	四半期連結損益計算書計上額(注３)
	化粧品事業	コスメタリー事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	201,106	45,978	247,084	2,342	249,426	－	249,426
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	189	189	△189	－
計	201,106	45,978	247,084	2,532	249,616	△189	249,426
セグメント利益	14,008	2,652	16,661	946	17,607	△4,848	12,758

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメント間取引消去	2
各報告セグメントに配分していない全社費用	△4,851

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第３四半期連結累計期間において、重要な事項はありません

３．地域に関する売上高情報

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
152,354	37,904	51,184	7,982	249,426

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自　2025年１月１日 至　2025年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2026年１月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	7,917百万円	7,981百万円
のれんの償却額	1,253	1,205

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

(会社分割による持株会社体制への移行)

当社は、2025年２月26日開催の取締役会決議に基づき、2026年１月１日付で会社分割により、当社が株式を保有する会社の事業活動に対する支配又は管理及びグループ運営に関する事業を除く一切の事業を株式会社コーセー(2026年１月１日付で商号を「株式会社コーセー分割準備会社」より変更しております。)に承継しました。また、これに伴い、当社は同日付で「株式会社コーセーホールディングス」に商号を変更し、持株会社体制へ移行しました。

１．会社分割の概要

(1) 対象となった事業の内容

当社が株式を保有する会社の事業活動に対する支配又は管理及びグループ運営に関する事業を除く一切の事業

(2) 会社分割日

2026年１月１日

(3) 会社分割の法的形式

当社を吸収分割会社(以下、「分割会社」といいます。)とし、当社100%子会社である株式会社コーセーを吸収分割承継会社(以下、「承継会社」といいます。)とする吸収分割

(4) 分割後企業の名称

分割会社：株式会社コーセーホールディングス

承継会社：株式会社コーセー

(5) 会社分割の目的

当社は、コーポレートメッセージとして、「美しい知恵　人へ、地球へ。」を掲げ、“美の創造企業”として、世界中の一人ひとりのお客様に対し、多様な価値の提供に取り組んでまいりました。一方で、当社がおかれた事業環境は大きく変化しており、今後の国内市場における更なる業容拡大や本格的な海外進出のためには、従来のビジネスモデルに固執しない、多様な商品・サービスの提供を推進していく必要があります。このような中、当社グループが中長期的な経営環境の変化に対応しながら更なる成長を図るため、グループの組織形態の在り方を検討することが必要と考え、主に以下の２つを目的に、純粋持株会社体制へ移行することといたしました。

① グループの競争力強化・企業価値向上

グループシナジーの創出を強化するとともに、持株会社傘下の企業の機能の連携統合、グループ全体の資金配分の戦略性や機動性をより一層高めることにより、グループ全体の競争力と企業価値の向上を図ります。

② グループガバナンスの強化

より多様なビジネスモデルをグローバルで展開していくため、グループ内の意思決定迅速化と経営資

源の効率的な配分の実現を目指し、グループとしての全体最適化とガバナンスの強化を図ります。

２．実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号　2019年１月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号　2019年１月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(収益認識関係)

収益の分解情報

当社グループは、「化粧品事業」及び「コスメタリー事業」の２つの報告セグメントに区分しており、当該報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象としていることから、これらの２事業で計上する収益を売上高として表示しております。また、地域別の収益は、顧客の所在地に基づき分解しております。これらの分解した収益とセグメント売上高との関連は、以下のとおりであります。

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間(自 2025年１月１日 至 2025年９月30日) (単位：百万円)

	日本	アジア	北米	その他	合計
化粧品事業	107,843	28,533	47,402	6,158	189,939
コスメタリー事業	47,023	1,348	―	18	48,391
報告セグメント計	154,867	29,882	47,402	6,177	238,330
その他(注)	2,019	0	―	―	2,019
顧客との契約から生じる収益	156,887	29,883	47,402	6,177	240,350
その他の収益	159	―	―	―	159
外部顧客への売上高	157,046	29,883	47,402	6,177	240,510

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間(自 2026年１月１日 至 2026年９月30日) (単位：百万円)

	日本	アジア	北米	その他	合計
化粧品事業	105,445	36,566	51,141	7,954	201,106
コスメタリー事業	44,568	1,337	43	28	45,978
報告セグメント計	150,013	37,903	51,184	7,982	247,084
その他(注)	2,149	1	―	―	2,150
顧客との契約から生じる収益	152,162	37,904	51,184	7,982	249,234
その他の収益	192	―	―	―	192
外部顧客への売上高	152,354	37,904	51,184	7,982	249,426

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業等を含んでおります。